

2021年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 礎の石孤児院

1. 重要な会計方針
計算書類の作成は、NPO法人会計基準(NPO法人会計基準協議会)によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	カンボジア	ザンビア	フィリピン	ブラジル	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費							4,219,700
2. 受取寄附金	4,677,628	11,946,100	1,271,555	88,000			27,023,995
3. 受取助成金等	848,000	491,400	150,000	0	1,489,400	0	1,489,400
4. 事業収益							0
5. その他収益							1,007
経常収益計							32,734,102
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当					2,280,000	960,000	3,240,000
役員報酬							0
法定福利費						9,422	9,422
人件費計					2,280,000	969,422	3,249,422
(2) その他経費							
孤児院運営費	3,467,205	11,843,732	2,351,629	386,180	18,048,746	0	18,048,746
助成金事業	848,000	491,400	150,000	0	1,489,400	0	1,489,400
NL制作・発送					578,356	0	578,356
広告宣伝費					304,266	0	304,266
旅費交通費					6,430	356,965	363,395
通信料					89,746	274,148	363,894
地代家賃					1,411,650	470,550	1,882,200
リース料					552,204	184,068	736,272
消耗品費					0	105,613	105,613
水道高熱費					0	123,581	123,581
支払手数料					0	269,738	269,738
雑費					0	664,630	664,630
その他経費計					22,480,798	2,449,293	24,930,091
経常費用計					24,760,798	3,418,715	28,179,513
当期経常増減額							4,554,589

3. 雑費664,630円について

- カンボジア孤児院スタッフの日本一時帰国にかかわる費用について、今回は雑費に計上した。今回の日本一時帰国は、事業の達成の目的ではなく、休養目的のため、管理費に計上した。日本一時帰国のための費用のための寄付金が与えられ、それを用いた。

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。
当法人の正味財産は21,955,054円ですが、そのうち7,000,000円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は14,955,054円です。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	備考
ブラジル孤児院建設	7,000,000	0	0	
合計	7,000,000	0	0	

5. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- 事業費と管理費の按分方法
 - 人件費(給与手当)は従事割合にて事業費と管理費に分けた。
 - 地代家賃、リース料は従事割合にて按分した。(事業費75%、管理費25%)
 - 通信費、旅費の事業費は実費とした。